

再就職に向け早期準備を！ ～定年2年前職業相談～

札幌地方協力本部岩見沢駐屯地援護センターは、令和6年1月29日（月）岩見沢駐屯地において、令和7年度に定年退職を予定している隊員2名に対し、定年2年前職業相談を行いました。

本相談は、定年2年前の若年定年退職予定隊員に対し、希望職種の把握及び健康管理の重要性を理解させるとともに、再就職の方向性の概定を図ることを目的としています。

はじめに、センター長から業務管理教育で検討した事項の進捗状況の確認、定年退職に向けた不安の除去、続いて援護担当官から個人面談表による健康状態、保有資格・免許及び希望職種等について確認が行われました。

相談終了にあたり、センター長から「本職業相談を機に再就職への意識を高め、2年間の準備期間を有効に活用していただきたい」と述べ、隊員は「再就職の方向性及び不安事項等の相談ができたので、意識を高めてしっかりと準備を進めて行きたい」と応じました。

札幌地方協力本部は、隊員が再就職準備を不安なく円滑に進められるよう、部隊と連携を図り親身な就職の援助を行っていきます。



センター長による職業相談



センター長による職業相談